

2024年度
(令和6年度)

入学者選抜要項

2023.8.2更新

2023年7月

東京藝術大学

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

目 次

| | |
|--|----|
| 1. アドミッションポリシー | 1 |
| 2. 学部・学科及び入学定員等 | 2 |
| 〔表1〕(その1) 2024年度東京藝術大学入学者選抜方法等（一般選抜，専門学科・総合学科卒業生入試，総合型選抜） | 3 |
| 〔表1〕(その2) 2024年度東京藝術大学入学者選抜方法等（特別選抜） | 3 |
| （一般選抜） | |
| 3. 出願資格 | 4 |
| 4. 試験日程・出願期間 | 4 |
| 5. 選抜方法 | 4 |
| (1) 大学入学共通テスト | 5 |
| (2) 個別学力検査 | 5 |
| (3) 実技検査（音楽学部「試験課題曲・試験内容」の発表日予告を含む。） | 5 |
| (4) 小論文 | 6 |
| (5) 面接 | 7 |
| (6) その他 | 7 |
| 〔表2〕 個別学力検査等の日程 | 8 |
| 〔表3〕 2024年度東京藝術大学入学者選抜の実施教科・科目等について（美術学部） | 9 |
| 〔表4〕 2024年度東京藝術大学入学者選抜の実施教科・科目等について（音楽学部） | 11 |
| （特別選抜） | |
| 6. 私費外国人留学生 | 13 |
| 7. 帰国子女入試 | 14 |
| 〔表5〕 2024年度東京藝術大学帰国子女入試 | 14 |
| 8. 東京藝術大学音楽学部SSP（Special Soloist Program）[飛び入学] 入学者選抜 | 15 |
| 〔表6〕 2024年度東京藝術大学音楽学部SSP（Special Soloist Program）[飛び入学] | 16 |
| 9. 音楽学部入学者選抜試験における「英語の資格・検定試験の活用」と 「外国教育課程出身者特別入試の実施」について | 17 |
| 〔表7〕 2024年度東京藝術大学音楽学部「外国教育課程出身者特別入試」概要 | 18 |
| 10. 障害のある入学志願者の事前相談について | 19 |
| 11. 令和7年度東京藝術大学入学者選抜における大学入学共通テストの利用教科・科目の変更について（予告） | 20 |
| 12. 個人情報の取扱いについて | 24 |
| 13. 学部・学科の内容 | 25 |
| 14. 本学のキャンパス | 27 |
| 15. 学生募集要項（一般選抜）について | 28 |

本要項は、本学における入学者選抜の基本的事項について記載したものです。
個別学力検査等の実施日時，出願手続，出願用紙類等を含めた「**学生募集要項**」
は，別途発表します。発表時期等については，28ページを参照してください。

1. アドミッションポリシー

【美術学部】

美術学部では、ディプロマ・ポリシーに適う人材を選抜するために、大学入学共通テストに加え、個別学力検査を行っています。大学入学共通テストにおいては、入学後に必要とされる知識のレベルを判定し、個別学力検査においては、入学後の専門教育を行う上で必要な能力を審査する実技試験等を実施しています。この個別学力検査では、技能に加え創造性や表現力等を審査しますが、実施にあたっては各科および専攻の特性を最大限に尊重した内容としています。美術学部を志望する受験生には、主体的かつ継続的に技能や表現力を向上させる努力とともに、創造性を高めるための幅広い分野の学習を期待しています。

【音楽学部】

音楽学部は、ディプロマ・ポリシーに掲げた教育目標に適う人材を育成するために、音楽の各分野における表現・創造・研究に対し、本学の伝統を継承しつつ新たな歴史を刻もうという強い意志と意欲を持った方を求めます。演奏系専攻には高い音楽の基礎能力に裏打ちされた、優れた演奏技術と芸術的感性を、創作・研究系専攻には優れた音楽的能力だけでなく、従来の枠を超えた音楽芸術の創造を目指し、研究に対し創造性と批評性を併せ持った人材を期待します。よって選抜試験においては大学入学共通テストの結果に加え、各専攻別に独自の実技試験を行い、多様な評価方法による選抜を行います。

2. 学部・学科及び入学定員等

| 学部 | 学 科 | 入学定員 (人) | 募集人員 (人) | | | | | | 備考 |
|----------|---------|-------------|----------|----------|----------------|------------|--------------------------|-------------------------|---|
| | | | 前期 日程 | 後期 日程 | 私費外国人 留学生※1 | 帰国 子女※2 | SSP | 外国教育課程 出身者特別 入試※3 | |
| 美術 学部 | 絵画科 | 日本画専攻 | 25 | 25 | — | 若干人 | — | — | ※1私費外国人留学生の募集定員は若干名で前期日程の募集定員の中に含む。 ※2帰国子女の募集人員は若干名で前期日程の募集人員の中に含む。 |
| | | 油画専攻 | 55 | 55 | — | 若干人 | 若干人 | — | |
| | 彫刻科 | 20 | 20 | — | 若干人 | — | — | | |
| | 工芸科 | 30 | 30 | — | 若干人 | 若干人 | — | | |
| | デザイン科 | 45 | 45 | — | 若干人 | 若干人 | — | | |
| | 建築科 | 15 | 15 | — | 若干人 | 若干人 | — | | |
| | 先端芸術表現科 | 24 | 24 | — | 若干人 | 若干人 | — | | |
| | 芸術学科 | 20 | 20 | — | 若干人 | — | — | | |
| 小計 | 234 | 234 | — | 若干人 | — | — | — | | |
| 音楽 学部 | 作曲科 | 15 | 15 | — | 若干人 | — | — | 若干人 | ※1私費外国人留学生の募集定員は若干名で前期日程の募集定員の中に含む。 ※3外国教育課程出身者特別入試の募集人員は若干名で前期日程の募集人員の中に含む。 |
| | 声楽科 | 54 | 54 | — | 若干人 | — | — | 若干人 | |
| | 器楽科 | 98 | 98 | — | 若干人 | — | 若干人 ※ピアノ・弦楽・ 管楽器のみ | 若干人 | |
| | 指揮科 | 2 | 2 | — | 若干人 | — | — | 若干人 | |
| | 邦楽科 | 25 | 25 | — | 若干人 | — | — | 若干人 | |
| | 楽理科 | 23 | 23 | — | 若干人 | — | — | 若干人 | |
| | 音楽環境創造科 | 20 | 20 | — | 若干人 | — | — | 若干人 | |
| 小計 | 237 | 237 | — | 若干人 | — | — | 若干人 | | |
| 合 計 | 471 | 471 | — | 若干人 | — | — | — | — | |

(注) 本学においては、2段階選抜、学校推薦型選抜、専門学科・総合学科卒業生入試、社会人入試、総合型選抜及び欠員補充第2次募集は行わない。

(注) 取手校地では、美術学部先端芸術表現科の2年次以降及び、工芸科素材造形分野に対して授業を行う。
千住校地では、音楽学部音楽環境創造科が卒業時まで授業を行う。
その他はすべて上野校地で授業を行う。

上記の他に、下記の東京藝術大学音楽学部SSP (Special Soloist Program) [飛び入学] 入学
者選抜の募集があります。

東京藝術大学音楽学部SSP入学者選抜

| 学 部 | 学 科 等 | 募集人員 | 備考 |
|------|--|------|-------------------------|
| 音楽学部 | 器楽科ピアノ専攻 | 若干名 | 募集人員(若干名)は前期日程の募集人員に含む。 |
| | 器楽科弦楽専攻 ヴァイオリン | 若干名 | |
| | 器楽科弦楽専攻 チェロ | 若干名 | |
| | 器楽科管打楽専攻 ※打楽器を除く フルート、オーボエ、クラリネット、 ファゴット、サクソフーン、ホルン、 トランペット、テナー・トロンボーン、 バス・トロンボーン、ユーフォニアム、 チューバ | 若干名 | |

〔表1〕(その1)

2024年度東京藝術大学入学者選抜方法等

(一般選抜, 専門学科・総合学科卒業生入試, 総合型選抜)

| 選抜方法等 | | 個別学力検査等 | | | | | | 専門学科・総合学科卒業生入試 | | | | 総合型選抜 | 個別学力検査等の日程 | 備考(欠員の補充の方法等) | | |
|---------------|---------------|------------|----------|---------|---------|-----------------|---|----------------|----------|----------|----------|----------|------------|---------------|------------|----------|
| | | 実技検査等 | | | 2段階選抜 | | | 実技検査等 | | | 募集人員 | | | | | |
| | | 個別学力検査を課する | 実技検査を課する | 面接を行う | 小論文を課する | 外国語におけるリシグトを課する | 主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う | 第1段階の選抜による合格者数 | 定員に対する倍率 | その他 | | | | | 個別学力検査を課する | 実技検査を課する |
| 学部・学科等名 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 美術学部 | 絵画科 | 日本画 | × | ○ | × | × | × | 本学は実施しない | 本学は実施しない | 本学は実施しない | 本学は実施しない | 本学は実施しない | 本学は実施しない | 8 | 頁 | に |
| | | 油画 | × | ○ | ○ | × | × | | | | | | | | | |
| | 彫刻科 | × | ○ | × | × | × | | | | | | | | | | |
| | 工芸科 | × | ○ | × | × | × | | | | | | | | | | |
| | デザイン科 | × | ○ | × | × | × | | | | | | | | | | |
| | 建築科 | × | ○ | × | × | × | | | | | | | | | | |
| | ※1 先端芸術表現科 | × | ※2 ○ | × | ※3 ○ | × | | | | | | | | | | |
| 芸術学科 | ○ | ※4 ○ | × | ※5 ○ | × | | | | | | | | | | | |
| 音楽学部 | 作曲科 | × | ○ | ○ | × | × | | | | | | | | | | |
| | 声楽科 | × | ○ | × | × | × | | | | | | | | | | |
| | 器楽科 | × | ○ | × | × | × | | | | | | | | | | |
| | 指揮科 | × | ○ | × | × | × | | | | | | | | | | |
| | 邦楽科 | × | ○ | ○ | × | × | | | | | | | | | | |
| | 楽理科 | ○ | ○ | × | ※6 ○ | × | | | | | | | | | | |
| ※7 音楽環境創造科 | ○ | × | ※8 ○ | ○ | × | | | | | | | | | | | |

備考 ○印は、本学の学部・学科(専攻)により個別学力検査、実技検査等を課するものを示す。
 ※1 美術学部先端芸術表現科の受験者は、予め個人資料ファイルを提出する。【7頁(6)その他参照】
 ※2・3 美術学部先端芸術表現科の第1次試験における実技検査又は小論文は、出願時に志願者がいずれかを選択する。
 ※4・5 美術学部芸術学科の小論文又は実技検査は、出願時に志願者がいずれかを選択する。
 ※6 音楽学部楽理科の小論文については、口述試問を含む。
 ※7 音楽学部音楽環境創造科の志願者は、志望理由書(800字以内。所定の用紙に手書きで記入のこと)を出願時に提出すること。
 ※8 音楽学部音楽環境創造科の面接については、表現を含む。

〔表1〕(その2)

2024年度東京藝術大学入学者選抜方法等(特別選抜)

| 選抜方法等 | | 学校推薦型選抜 | | | 帰国子女・社会人等のための特別入試 | | | | | 備考 |
|---------|---------|---|------------------------|-------|-------------------|------|-----|-----------|----------|----|
| | | 入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する。 | | | 大学入学共通テストを免除する | | | | | |
| | | 個別学力検査を免除し、大学入学共通テスト試験を課する | 個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する | 実技試験等 | 私費外国人留学生 | 帰国子女 | SSP | 外国教育課程出身者 | 社会人 | |
| 美術学部 | 絵画科 | 日本画専攻 | | | ○ | × | × | × | 本学は実施しない | |
| | | 油画専攻 | | | ○ | ○ | × | × | | |
| | 彫刻科 | | | | ○ | × | × | × | | |
| | 工芸科 | | | | ○ | ○ | × | × | | |
| | デザイン科 | | | | ○ | ○ | × | × | | |
| | 建築科 | | | | ○ | ○ | × | × | | |
| | 先端芸術表現科 | | | | ○ | ○ | × | × | | |
| 芸術学科 | | | | ○ | × | × | × | | | |
| 音楽学部 | 作曲科 | | | | ○ | × | × | ○ | | |
| | 声楽科 | | | | ○ | × | × | ○ | | |
| | 器楽科 | | | | ○ | × | ○ | ○ | | |
| | 指揮科 | | | | ○ | × | × | ○ | | |
| | 邦楽科 | | | | ○ | × | × | ○ | | |
| | 楽理科 | | | | ○ | × | × | ○ | | |
| 音楽環境創造科 | | | | ○ | × | × | ○ | | | |

(一般選抜)

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者で、**本学の学部・学科で定める2024年度（令和6年度）大学入学共通テストの教科・科目のすべてを受験した者とする。**

【〔表3〕9頁・〔表4〕11頁参照】

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2024年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2024年3月31日までに、これに該当する見込みの者
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ 専修学校の高等課程（修学年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達する者
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

(補足) 出願資格(3)カにより出願を希望する者には、個別の入学資格審査を行うので、事前に本学事務局学生課(TEL 050-5525-2075)に申し出て相談(提出締切期限の1ヶ月前が望ましい。)のうえ申請書類を受け取り、本学が指定した書類等を下記の提出締切期限までに提出すること。提出締切期限は、①大学入学共通テストに出願する以前から本学に出願することを希望する場合は、2023年8月25日(金)までとし、②大学入学共通テストに出願後、志望大学を変更して本学に出願することを希望する場合は、2023年12月15日(金)までとする。

4. 試験日程・出願期間

本学の個別試験は、美術学部・音楽学部共に分離分割方式の前期日程により実施する。

本学(前期日程)に出願する者は、「前期日程」の他の国公立大学・学部に出願できない。

他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜合格者は、当該選抜入試を実施した大学・学部の定める手続により辞退を許可された場合を除いて、本学の入学試験を受験しても合格者とはならないので注意すること。

他の国公立大学・学部の総合型選抜に合格し、入学手続を完了した者は、当該選抜入試を実施した大学・学部の定める手続により入学を辞退した場合を除いて、本学の入学試験を受験しても合格者とはならないので注意すること。

また、国公立大学・学部の「前期日程」試験に合格し、2024年3月15日(金)までに入学手続を行った者は、「後期日程」の試験を受験しても、その合格者とはならないので注意すること。

- (1) 個別試験の検査項目等については、
 - ・〔表1〕(その1)2024年度東京藝術大学入学者選抜方法等(一般選抜、専門学科・総合学科卒業生入試、総合型選抜)(3頁)
 - ・〔表2〕個別学力検査等の日程(8頁)により実施する。
- (2) 最終合格者の発表は、美術学部2024年3月14日(木)、音楽学部2024年3月13日(水)に行う。
- (3) **個別試験の出願期間は、2024年1月22日(月)から2月2日(金)までとする。**
音楽学部SSP入試を除くすべての学部入試はインターネットにより出願を受け付ける。
インターネット出願の上、上記期間内の消印で郵送された願書に限り受け付ける。

5. 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト及び本学が実施する個別学力検査、実技検査、小論文、面接並びに出身学校長から提出された調査書の各資料を総合して判定する。

本学の個別試験は、数次に分けて選抜を行い、それぞれ合格者を発表する。合格しない者は、次の試験は受験できない。【〔表2〕8頁参照】なお、判定の基準等は募集要項に記載する。

(1) 大学入学共通テスト

受験を要する教科・科目は、〔表3〕2024年度東京藝術大学入学者選抜の実施教科・科目等について（美術学部）（9頁）、〔表4〕2024年度東京藝術大学入学者選抜の実施教科・科目等について（音楽学部）（11頁）により実施する。各学部学科（専攻）が定める大学入学共通テストの教科・科目のすべてを受験すること。指定したとおりに受験していない者は、無資格者（失格）扱いとなる。なお、その場合には納入した検定料の一部が申請により返還される。

また、本学においては英語のリスニングテストを課しているので、外国語の「英語リーディング」を選択受験した場合は、必ずリスニングテストも受験すること。受験しなかった場合も同様に、無資格者（失格）扱いとなる。

※本学では、大学入学共通テストの過年度成績は、利用しない。

(2) 個別学力検査

美術学部

| 学 科 | 教 科 | 科 目 |
|---------|---------|---|
| 芸 術 学 科 | 地 理 歴 史 | 世界史B, 日本史Bから1科目を選択 |
| | 外 国 語 | 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ）、ドイツ語、フランス語から1科目を選択 |

（絵画科、彫刻科、工芸科、デザイン科、建築科及び先端芸術表現科は課さない。）

音楽学部

| 学 科 | 教 科 | 科 目 |
|---------------|-------|---|
| 楽 理 科 | 国 語 | 国語（国語総合・現代文B・古典B） |
| | 外 国 語 | 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ）、ドイツ語、フランス語から1科目を選択 |
| 音 楽 環 境 創 造 科 | 音 楽 | 音楽（音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）※高等学校で使用されている音楽の教科書「音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」程度を出題範囲とする。 |

（作曲科、声楽科、器楽科、指揮科及び邦楽科は課さない。）

(3) 実技検査（音楽学部「試験課題曲・試験内容」の発表日予告を含む。）

美術学部

| 学 科 | 検 査 科 目 | |
|---------------|--------------------------------|------------|
| 絵 画 科 | 日本画専攻 | 鉛筆素描, 着彩写生 |
| | 油画専攻 | 素描, 絵画 |
| 彫 刻 科 | 素描, 彫刻 | |
| 工 芸 科 | 鉛筆写生, 平面表現, 立体表現 | |
| デ ザ イ ン 科 | 鉛筆写生（注1）, デザインⅠ（色彩）, デザインⅡ（形体） | |
| 建 築 科 | 空間構成, 総合表現 | |
| 先 端 芸 術 表 現 科 | 素描（注2）, 総合実技 | |
| 芸 術 学 科 | 鉛筆素描（石膏像）（注3） | |

（注1）デザイン科の第1次試験「鉛筆写生」は、石膏像デッサン又は構成デッサンのいずれかを出願時に、志願者が選択する。

（注2）先端芸術表現科は、実技検査（素描）又は小論文のいずれかを出願時に、志願者が選択する。

（注3）芸術学科は、小論文又は実技検査（鉛筆素描）のいずれかを出願時に、志願者が選択する。

音楽学部

| 学 科 | 検 査 科 目 |
|--|---|
| 作 曲 科 | 専攻実技, 聴音書き取り, 楽典, 新曲視唱, リズム課題, 副科ピアノ, ピアノ新曲 |
| 声 楽 科 | 専攻実技 (新曲視唱・リズム課題・コールユーブンゲンを含む), 聴音書き取り, 楽典, 副科ピアノ |
| 器 楽 科 (ピアノ) | 専攻実技, 聴音書き取り, 楽典, 新曲視唱, リズム課題 |
| 器 楽 科 (オルガン, 弦楽, 管打楽) | 専攻実技, 聴音書き取り, 楽典, 新曲視唱, リズム課題, 副科ピアノ |
| 器 楽 科 [古楽 (バロックヴァイオリン, リコーダー, チェンバロ)] | 専攻実技, 聴音書き取り, 楽典, 新曲視唱, リズム課題 |
| 指 揮 科 | 専攻実技, 楽典, 副科ピアノ, 和声 |
| 邦 楽 科 | 専攻実技, 楽典 |
| 楽 理 科 | 聴音書き取り, 楽典, 新曲視唱, リズム課題, 副科実技(注1), 和声 |
| 音 楽 環 境 創 造 科 | 実技検査を課さない。 |

(注1) 楽理科の副科実技は, ピアノ, オルガン, 弦楽器, 管打楽器, チェンバロ, 邦楽器のいずれかで受験する。
 なお, ピアノ以外の副科実技(楽理科のみ)の試験曲は, ヴァイオリン及び邦楽器の場合を除き自由曲である(ヴァイオリン及び邦楽器については, 課題曲を定める)。

●音楽学部「試験課題曲・試験内容」の発表について

試験課題曲・試験内容は, 以下の日時に本学ホームページ (<https://admissions.geidai.ac.jp/undergraduate/music/application/>) に掲載する。

| 発 表 内 容 | 発 表 日 時 |
|-------------------------------------|----------------------|
| 声楽科の専攻実技課題曲 | 2023年9月8日(金) 午後4時以降 |
| 声楽科以外の科の専攻実技課題曲 | 2023年10月2日(月) 午後4時以降 |
| 楽理科, 音楽環境創造科の試験内容 | |
| 「聴音書き取り・楽典・新曲視唱・リズム課題・ピアノ新曲・和声」試験内容 | |
| 副科ピアノ課題曲 | |
| 楽理科のピアノ以外の副科実技課題曲 | |

(4) 小論文

美術学部先端芸術表現科及び芸術学科は, 出願時に小論文を選択した者に課する。

音楽学部楽理科は, 小論文(口述試問を含む), 音楽環境創造科は, 小論文を課する。

(5) 面接

美術学部絵画科油画専攻，音楽学部作曲科，邦楽科及び音楽環境創造科は，面接を行う。

(注) 音楽学部音楽環境創造科の面接は，表現を含む。

(6) その他

美術学部先端芸術表現科の受験者は，予め個人資料ファイル（受験者の活動内容をまとめたもの。）を提出しなければならない。〔個人資料ファイル提出期間：2024年2月12日（月）～2月16日（金）消印有効期間〕

音楽学部音楽環境創造科の志願者は，志望理由書（800字以内。所定の用紙に手書きで記入のこと）を出願時に提出しなければならない。

〔表2〕

個別学力検査等の日程

| 学部・学科等名 | | 選抜方法等 | 個別学力検査等の日程 | |
|-------------|-----------------|---|--|---|
| 美術学部 | 絵画科 | 日本画 | 1次(実技) 3月 2日, 3日 2次(実技) 3月 6日, 7日 | |
| | | 油画 | 1次(実技) 2月25日 2次(実技, 面接) 3月 7日, 8日, 9日 | |
| | 彫刻科 | | 1次(実技) 3月 5日 2次(実技) 3月 9日 | |
| | 工芸科 | | 1次(実技) 3月 3日 2次(実技) 3月 6日, 7日 | |
| | (注1) デザイン科 | | 1次(実技) 石膏像デッサン2月28日 1次(実技) 構成デッサン3月1日 2次(実技) 3月 9日, 10日 | |
| | 建築科 | | 実技 3月 7日 ※一次合格者選抜は行わない 実技 3月 8日 | |
| | (注2) 先端芸術表現科 | | 1次(実技) 2月27日 又は(小論文) 2月28日 2次(実技) 3月 6日, 7日 | |
| | (注3) 芸術学科 | | 学力 2月26日 ※一次合格者選抜は行わない 小論文又は実技 2月27日 | |
| 音楽学部 | 作曲科 | | 1次(実技) 2月25日 2次(実技) 2月28日 3次(実技) エクリチュール専攻 3月 3日, 作曲専攻 3月 4日 4次(実技, 面接) 3月 8日 | |
| | 声楽科 | | 1次(実技) 2月25日, 26日, 27日 2次(実技) 3月 2日, 3日 3次(実技) 3月 6日, 8日 | |
| | 器楽科 | ピアノ | | 1次(実技) 2月25日, 26日, 27日 2次(実技) 3月 3日, 4日, 5日 3次(実技) 3月 8日 |
| | | オルガン | | (試奏日 2月26日) 1次(実技) 2月27日 2次(実技) 3月 5日 3次(実技) 3月 8日 |
| | | 弦楽 | | 1次(実技) 2月25日, 26日, 27日 2次(実技) 3月4日, 5日 3次(実技) 3月 8日 |
| | | 管打楽 | | 1次(実技) 2月25日, 26日, 27日 2次(実技) 3月 3日, 4日, 5日 3次(実技) 3月 8日 |
| | | 古楽 | | 1次(実技) 3月 5日 2次(実技) 3月 8日 |
| | 指揮科 | | 1次(実技) 2月29日 2次(実技) 3月 4日 3次(実技) 3月 6日, 8日 | |
| 邦楽科 | | 1次(実技) 2月25日, 27日 2次(実技, 面接) 3月 3日, 4日, 5日 3次〔実技(楽典のみ)〕3月 8日 | | |
| 音楽部 (注4) | 楽理科 | | 1次(学力) 2月26日 2次〔実技, 小論文(含, 口述試問)〕3月 3日, 4日, 5日, 6日, 8日, 9日 (注) 3月3日, 4日, 5日については, 副科実技をピアノ以外の楽器で受験する者を対象とする。 | |
| | 音楽環境創造科 | | 1次(学力) 2月25日 2次(小論文) 2月28日 〔面接(含, 表現)〕3月 3日, 4日, 5日, 6日 | |

(注1) 美術学部デザイン科1次は, 石膏像デッサン又は構成デッサンのいずれかを出願時に志願者が選択すること。

(注2) 美術学部先端芸術表現科1次は, 実技検査又は小論文のいずれかを出願時に志願者が選択すること。

(注3) 美術学部芸術学科は, 小論文又は実技検査のいずれかを出願時に志願者が選択すること。

(注4) 音楽学部声楽科1次・2次, 音楽学部器楽科(ピアノ)1次・2次, 音楽学部音楽環境創造科2次(面接)は志願者ごとに日程が異なる。

音楽学部器楽科(弦楽・管打楽)1次・2次, 音楽学部邦楽科1次・2次, 音楽学部楽理科2次(副科実技)は専攻楽器等の種類により日程が異なる。ただし, 同一専攻楽器でも志願者ごとに日程が異なることがある。

【表3】2024年度東京藝術大学入学者選抜の実施教科・科目等について（美術学部）

| 学部・学科等名 及び入学生員等 （2023年度 志願倍率） | 区分・日程 | 学 区 分 日 程 | 学 科 名 等 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名（必）は必須科目、(選) は選択科目 | | | 受験を要する 教科・科目数 | 個別学力検査等 | | その他の 選抜方法等 |
|--|-------|-----------------------|------------------|---|--|-----------------|------------------|------------------------------|-----------|---|
| | | | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | | 科目名等 | 2段階 選抜 | |
| 美術学部 12.4倍 234人 | 前期 | 別紙 日程 | 絵 画 科 | 国語（必） 外国語（必） 地理歴史（選） 公民（選） 数学（選） 理科（選） | 【英語（リスニングを含む）】、「ドイツ語」、 【フランス語】、「中国語」、「韓国語」 【世界史A】、「世界史B」、「日本史A」、 【日本史B】、「地理A」、「地理B」、 【現代社会】、「倫理」、「政治・経済」、 【倫理、政治・経済】 【数学Ⅰ】、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、 【数学Ⅱ・数学B】、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目 【物理基礎】、「化学基礎」、「地学基礎」から2科目 又は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目 | 3教科3科目 又は4科目 | その他 | 実技検査 （素描） （絵画） （面接） | — | 指定した選抜教科・科目数を超えて受験した場合は、いずれか得点の高い1教科1科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は2科目の合計得点）を評価する。 ただし、地理歴史及び公民並びに理科（基礎を付していない科目）において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、公民、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科（基礎を付していない科目）とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リーディングの他にリスニング（100点満点）の合計得点を160点に換算したものを「英語」の評価とする。 ●1次：個別学力検査等の成績により合否を判定する。●2次：2次個別学力検査等までの成績に、大学入学共通テスト成績と出願書類（調査書等）の審査を加え、総合的に判定し、合否を決定する。 |
| | | | | | | | | | | |
| 美術学部 12.4倍 234人 | 前期のみ | の と お り | 彫 刻 科 | 国語（必） 外国語（必） 地理歴史（選） 公民（選） 数学（選） 理科（選） | 【英語（リスニングを含む）】、「ドイツ語」、 【フランス語】、「中国語」、「韓国語」 【世界史A】、「世界史B」、「日本史A」、 【日本史B】、「地理A」、「地理B」、 【現代社会】、「倫理」、「政治・経済」、 【倫理、政治・経済】 【数学Ⅰ】、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、 【数学Ⅱ・数学B】、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目 【物理基礎】、「化学基礎」、「地学基礎」から2科目 又は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目 | 3教科3科目 又は4科目 | その他 | 実技検査 （素描） （彫刻） | — | 指定した選抜教科・科目数を超えて受験した場合は、いずれか得点の高い1教科1科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうち2科目を受験した場合は2科目の合計得点）を評価する。 ただし、地理歴史及び公民並びに理科（基礎を付していない科目）において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価の対象とする。地理歴史、公民、数学、理科の得点については、国語、外国語と同一の200点満点として換算し、合計600点とする。 ※理科（基礎を付していない科目）とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リーディングの他にリスニング（100点満点）の合計得点を160点に換算したものを「英語」の評価とする。 ●1次：個別学力検査等の成績により合否を判定する。●2次：2次個別学力検査等までの成績に、大学入学共通テスト成績と出願書類（調査書等）の審査を加え、総合的に判定し、合否を決定する。 |
| | | | | | | | | | | |

【表4】2024年度東京藝術大学入学者選抜の実施教科・科目等について（音楽学部）

| 学部・学科等名 及び入学定員等 (2023年度 志願倍率) | 大学入学共通テストの利用教科・科目名※(必)は必須科目、(選)は選択科目 | | 個別学力検査等 | | | 入学共通テスト・ 個別学力検査等の配点等 | その他の 選抜方法等 | | | |
|--|--------------------------------------|--|--|--|----------------------------|---|--|--|--|--|
| | 区 分 | 学 力 検 査 等 の 日 程 | 教科 | 科目名等 | 受験を要する 教科・科目数 | | | 教科等 | 科目名等 | 2段階 選 抜 |
| 音楽学部 3.3倍 297人 前期のみ | 作曲科 15人 | 前期・ 別 紙 日 程 の と お り | 国語(必) 外国語(必) | 「国語」 「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」 から1科目 | 2教科2科目 | その他 | 実技検査 (専攻実技・聴音書き取り・楽典・新曲視唱・リズム課題・副科ピアノ・ピア ノ新曲) | — | 指定した教科・科目の配点は、国語200点、外国語200点とし、合計400点とする。「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リスニングの他にリスニングを160点、40点に換算したものを「英語」の評価とする。 大学入学共通テストの成績は、最終判定に用いる。個別学力検査等の成績を重視する。 | 外国教育課程出身者 私費外国人留学生 追加合格 |
| | | | 国語(必) 外国語(必) | 「国語」 「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」 から1科目 | 2教科2科目 | その他 | 実技検査 (専攻実技・聴音書き取り・楽典・新曲視唱・リズム課題) | — | 指定した教科・科目の配点は、国語200点、外国語200点とし、合計400点とする。「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リスニングの他にリスニングを160点、40点に換算したものを「英語」の評価とする。 大学入学共通テストの成績は、最終判定に用いる。個別学力検査等の成績を重視する。 | SSP(限び入学)注1 外国教育課程出身者 私費外国人留学生 追加合格 |
| | 器楽科 オルガン 弦楽器 98人 | 国語(必) 外国語(必) | 「国語」 「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」 から1科目 | 2教科2科目 | その他 | 実技検査 (専攻実技・聴音書き取り・楽典・新曲視唱・リズム課題・副科ピアノ) | — | 指定した教科・科目の配点は、国語200点、外国語200点とし、合計400点とする。「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リスニングの他にリスニングを160点、40点に換算したものを「英語」の評価とする。 大学入学共通テストの成績は、最終判定に用いる。個別学力検査等の成績を重視する。 | SSP(限び入学)注1 外国教育課程出身者 私費外国人留学生 追加合格 | |
| | 管打楽器 管打楽器器 | 国語(必) 外国語(必) | 「国語」 「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」 から1科目 | 2教科2科目 | その他 | 実技検査 (専攻実技・聴音書き取り・楽典・新曲視唱・リズム課題) | — | 指定した教科・科目の配点は、国語200点、外国語200点とし、合計400点とする。「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リスニングの他にリスニングを160点、40点に換算したものを「英語」の評価とする。 大学入学共通テストの成績は、最終判定に用いる。個別学力検査等の成績を重視する。 | SSP(限び入学)注1 外国教育課程出身者 私費外国人留学生 追加合格 | |
| 指揮科 2人 | 国語(必) 外国語(必) | 「国語」 「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」 から1科目 | 2教科2科目 | その他 | 実技検査 (専攻実技・楽典・副科ピアノ・和声) | — | 指定した教科・科目の配点は、国語200点、外国語200点とし、合計400点とする。「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リスニングの他にリスニングを160点、40点に換算したものを「英語」の評価とする。 大学入学共通テストの成績は、最終判定に用いる。個別学力検査等の成績を重視する。 | 外国教育課程出身者 私費外国人留学生 追加合格 | | |

【注】音楽学部SSP(限び入学)入学者選抜は器楽科ピアノ専攻(ヴァイオリン、チェロ)管打楽器専攻(フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、リアゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、テナー・トロンボーン、バス・トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ)※打楽器を除く)で実施する。

| 学部・学科等名 及び入学定員等 (2023年度 志願倍率) | 学力検査等 区分 日程 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名※(必)は必須科目、(選)は選択科目 | | 個別学力検査等 | | | その他の 選抜方法等 |
|--|-------------------|---|--|--------------------------|--------------------------------|--|---|
| | | 教科 | 科目名等 | 受験を 要する 教科・ 科目数 | 科目名等 | 2段階 選抜 | |
| 邦楽科 25人 | 前期 | 国語(必) 外国語(必) | 「国語」 「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」から1科目 | 2教科 2科目 | 実技検査 (専攻実技・楽典) 面接 その他 | — | 大学入学共通テスト・ 個別学力検査等の配点等 指定した教科・科目の配点は、国語200点、外国語200点とし、合計400点とする。「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リーディングの他にリスニングの他にリスニングを課す。なお、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の得点を160点：40点に換算したものを「英語」の評価とする。 大学入学共通テストの成績は、最終判定に用いる。個別学力検査等の成績を重視する。 外国教育課程出身者 私費外国人留学生 追加合格 |
| | | 国語(必) 外国語(必) 地理歴史(選) 公民(選) 数学(選) 理科(選) | 「国語」 「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」から1科目 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅰ・数学Ⅱ」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目 又は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目 | 3教科 3科目 又は 4科目 | 国 外 その他 | 国(国語総合・現代文 B・古典B) 英(コミュニケーション 英語Ⅱ・コミュニケーション 英語Ⅰ) 他、仏から1 実技検査(聴音書き取 り・楽典・新曲視唱・ リズム課題・譜料表 技・和声) 小論文(口述試問を含 む) | — |
| 音楽学部 3.3倍 257人 前期のみ | 前期 | 国語(必) 外国語(必) | 「国語」 「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」から1科目 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅰ・数学Ⅱ」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目 又は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目 | 3教科 3科目 又は 4科目 | 音楽 その他 | 音楽(音楽Ⅰ・Ⅱ・ Ⅲ)【注2】 小論文 面接(表現を含む) (志望理由書)【注3】 | 指定した教科・科目の配点は「国語200点」、「外国語200点」、「地理歴史、公民、数学、理科のうち1教科100点」とし、合計500点とする。 「地理歴史、公民、数学、理科」に関しては、指定した教科・科目数を超えて受験した場合、これらの中で最も得点の高い1教科1科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎及び地学基礎)を受験した場合、2科目の合計得点を評価対象とする。 ただし、「地理歴史、公民、理科(基礎を付していない科目)」において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を評価対象とする。 ※理科(基礎を付していない科目)とは、物理、化学、生物及び地学を指す。 ※「外国語」のうち「英語」を選択受験した場合は、リーディングの他にリスニングを課す。なお、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の得点を160点：40点に換算したものを「英語」の評価とする。 ●1次：個別学力検査等の成績(200点)に、大学入学共通テストの成績(500点)を加え、その合計点(700点満点)により合否を判定する。 ●2次：1次の成績(700点満点)に、2次の小論文(100点)および面接(200点)の成績を加え、その合計点(1000点満点)により合否を決定する。 外国教育課程出身者 私費外国人留学生 追加合格 |

【注2】音楽(音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)は高等学校で使用されている音楽の教科書「音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」程度を出題範囲とする。

【注3】志望理由書(800字以内。所定の用紙に書き添えて記入のこと)を出願時に提出しなければならない。

【注4】楽理科と音楽環境創造科における理科の選択科目は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目の中から2科目。又は、物理、化学、生物、地学の4科目の中から1科目のいずれかとする。「英語の資格・検定試験の活用」については、P17を参照すること。

(特別選抜)

6. 私費外国人留学生

外国の国籍を有し、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）において大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得見込みの者で、下記の出願資格のいずれかに該当する者。なお、日本の高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者は、対象とならない。

大学入学共通テストは課さないが、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を本学が定めた（下記『「日本留学試験」出題科目等について』を参照）とおりに受験しなければならない。美術学部及び音楽学部募集人員は入学定員内として若干名、本学が実施する個別試験及び提出された書類並びに「日本留学試験」の成績の各資料等を総合して判定する。

出願資格

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格のいずれかを取得した者及び2024年3月31日までに取得見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達する者
- (3) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者及び2024年3月31日までに取得見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達する者（ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格において3科目以上でE以上の評価を取得していること）
- (4) 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、同国コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル、同国マサチューセッツ州に主たる事務所が所在する団体であるニューイングランド・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ（NEASC）又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国ハンブシャー市に主たる事務所が所在する団体であるヨーロッパ・カウンスル・オブ・インターナショナル・スクールズから教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達する者

2023年度「日本留学試験」については、下記まで問合せること。

独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課
所在地 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 TEL 03-6407-7457
ホームページ <http://www.jasso.go.jp>

「日本留学試験」出題科目等について

- 美術学部（建築科，先端芸術表現科）
「日本語」，「数学」，「理科」又は「日本語」，「数学」，「総合科目」のいずれかを受験すること。
 - ・数学の「コース1」と「コース2」の選択は，受験者本人が行うこと。
 - ・「理科」の物理・化学・生物から2科目選択は，受験者本人が行うこと。
- 音楽学部，美術学部（建築科，先端芸術表現科以外の学科）
「日本語」及び「総合科目」を受験すること。
- 共通事項
 1. 日本語科目以外において，日本語及び英語による出題については，いずれを受験してもよい。
 2. 渡日前の入学許可は行わない。（外国において本学の入学者選抜は行わない。）
 3. 2023年6月，11月に実施した日本留学試験のいずれかを提出すること。科目ごとに違う回の成績を大学に提出することは出来ないので注意すること。

7. 帰国子女入試

美術学部絵画科油画専攻, 工芸科, デザイン科, 建築科, 先端芸術表現科において帰国子女入試を実施する。【〔表1〕 (その2) 3頁及び〔表5〕 14頁参照】

〔表5〕

2024年度東京藝術大学帰国子女入試

| | | | | | |
|---|---|---|---------|--|--|
| 実施学部・学科名 | 美術学部 絵画科油画専攻, 工芸科, デザイン科, 建築科, 先端芸術表現科 | | | | |
| 募集人員 | 若干名 (一般選抜の募集人員に含む【〔表1〕 (その2) 3頁参照】) | | | | |
| 出願要件 | <p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で外国の学校教育を受けている者のうち, 外国において最終の学年を含めて2年以上継続して教育を受けている者。</p> <p>※ただし, 外国に設置された学校であっても日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学し, 教育を受けた期間は, 外国において学校教育を受けた期間とはみなさない。</p> <p>(1) (地理的・場所的に) 外国において, 学校教育における12年の課程 (日本における通常の課程による学校教育の期間を含む) を2022年4月1日から2024年3月31日までに卒業 (修了) した者及び卒業 (修了) 見込みの者。</p> <p>(2) (地理的・場所的に) 外国において, スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格, ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格のいずれかを, 2022年又は2023年に取得した者で, 2024年3月31日までに18歳に達する者。</p> <p>(3) (地理的・場所的に) 外国において, グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を2022年又は2023年に取得した者及び2024年3月31日までに取得見込みの者で, 2024年3月31日までに18歳に達する者。(ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格において3科目以上でE以上の評価を取得していること)</p> <p>(4) (地理的・場所的に) 外国において, アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ, 同国コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル, 同国マサチューセッツ州に主たる事務所が所在する団体であるニューイングランド・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ (NEASC) 又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国ハンブシャー市に主たる事務所が所在する団体であるヨーロッパ・カウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズから教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を2022年4月1日から2024年3月31日までに卒業 (修了) した者及び卒業 (修了) 見込みの者で, 2024年3月31日までに18歳に達する者。</p> | | | | |
| 選抜方法等 | 大学入学共通テストを免除し, 一般選抜志願者と同一の試験により選抜する。 | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td>絵画科油画専攻 工芸科 デザイン科 建築科</td> <td>日本語による面接を課す。 ※志願者は志望理由書 (800字以内。所定の用紙に日本語, 自署で記入のこと) を願書とともに提出しなければならない。</td> </tr> <tr> <td>先端芸術表現科</td> <td>第1次試験は, 志願者が出願時に実技 (素描) 又は小論文のいずれかを選択する。 志願者は個人資料ファイル等 (一般選抜志願者と同様のもの) を提出しなければならない。 〔個人資料ファイル提出期間: 2024年2月12日 (月) から2月16日 (金) 有効消印期間〕</td> </tr> </table> | 絵画科油画専攻 工芸科 デザイン科 建築科 | 日本語による面接を課す。 ※志願者は志望理由書 (800字以内。所定の用紙に日本語, 自署で記入のこと) を願書とともに提出しなければならない。 | 先端芸術表現科 | 第1次試験は, 志願者が出願時に実技 (素描) 又は小論文のいずれかを選択する。 志願者は個人資料ファイル等 (一般選抜志願者と同様のもの) を提出しなければならない。 〔個人資料ファイル提出期間: 2024年2月12日 (月) から2月16日 (金) 有効消印期間〕 | |
| 絵画科油画専攻 工芸科 デザイン科 建築科 | 日本語による面接を課す。 ※志願者は志望理由書 (800字以内。所定の用紙に日本語, 自署で記入のこと) を願書とともに提出しなければならない。 | | | | |
| 先端芸術表現科 | 第1次試験は, 志願者が出願時に実技 (素描) 又は小論文のいずれかを選択する。 志願者は個人資料ファイル等 (一般選抜志願者と同様のもの) を提出しなければならない。 〔個人資料ファイル提出期間: 2024年2月12日 (月) から2月16日 (金) 有効消印期間〕 | | | | |
| 出願期間 | 2023年12月22日 (金) ~ 2024年1月5日 (金)。 | | | | |
| 選抜期日 | 各学科, 専攻の一般選抜志願者と同一期日とする。 | | | | |
| 最終合格発表日 | 2024年3月14日 (木) | | | | |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> この選抜に関する学生募集要項は2023年11月頃に本学入試情報サイトに掲載予定。 帰国子女入試への出願は, 一つの学科 (専攻・選択科目) に限る。 本学における一般選抜との併用は認めない。 本学が実施する個別試験は日本語により行う。 本学における授業は, 一部を除き日本語で行う。 | | | | |

8. 東京藝術大学音楽学部SSP (Special Soloist Program) [飛び入学] 入学者選抜

音楽学部器楽科において東京藝術大学音楽学部SSP (Special Soloist Program) [飛び入学] 入学者選抜を実施する。【15頁及び〔表6〕16頁参照】

(1)基本方針

飛び入学制度は、一人一人の能力・適性に応じた教育を進める観点から特定の分野で特に優れた資質を有する者に早期に大学入学の機会を与え、その才能の一層の伸長を図ろうとするものです。

グローバル化の進展に伴い激化する国際競争の中で、新たなイノベーションを創出し、国際的に活躍できる人材を育成するため、本学部では特別カリキュラムと連動した飛び入学制度を実施します。

(2)東京藝術大学音楽学部Special Soloist Program入学試験について

- ・ Special Soloist Program (SSP) 入学試験は、高校2年修了生に対する特別選抜入学試験です。
- ・ この入学試験に合格した学生に対しては、入学後、指導教員との相談のもと特別カリキュラムが組まれます。例えば、一般の学士課程のカリキュラム以上に、個人レッスン時間やソリストとして本学奏楽堂での演奏会の機会等が予定されています。
- ・ 入学金と1年次の授業料全額が免除されます。
- ・ 入学試験及び在学期間中の成績によっては、給付型奨学金が支給されることもあります。
- ・ 成績優秀者については、既定の単位数を取得することにより3年間で卒業することも可能です。

(3)入学者選抜の実施方針

- ・ 提出書類（自己推薦書、推薦書、調査書等）、専攻実技試験、基礎能力検査及び面接により、多角的な視点から学生の資質・能力を評価し、総合的に可否を決定します。
- ・ 自己推薦書では、これまでの音楽活動における顕著な業績（国際コンクールにおける入賞歴等）などを高く評価します。
- ・ 推薦書及び調査書等では、早期に大学教育を受けるために必要な基礎学力などを評価します。

【表6】

2024年度東京藝術大学音楽学部SSP (Special Soloist Program) [飛び入学]

| | |
|-----------|---|
| 実施学部・学科等名 | 音楽学部器楽科 ピアノ専攻, 弦楽専攻 (ヴァイオリン, チェロ), 管打楽専攻 (フルート, オーボエ, クラリネット, ファゴット, サクソフォーン, ホルン, トランペット, テナー・トロンボーン, バス・トロンボーン, ユーフォニアム, チューバ※打楽器は除く) |
| 募集人員 | 若干名 |
| 出願要件 | 学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で, 次の二つの要件を満たし, 高等学校長等が責任をもって推薦するもの (1)2024年3月31日において年齢が満17歳以下の者(高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験合格者は, 満17歳の者) ※外国人留学生も出願することができる。 (2)専攻実技に関して優れた資質を有し, その深求を志す者で, 国際的に著名なコンクール等での入賞経験, 又はそれと同等の能力を持つ者。 |
| 選抜方法等 | 第1次選考: 書類審査 第2次選考: 専攻実技試験, 基礎能力検査, 面接 |
| 出願期間 | 2023年10月30日(月)~2023年11月2日(木) 郵送による出願とし, 上記の期間内消印有効とします。 (注) 入学願書を直接大学に持参したもの, 又は郵便局の消印が上記期間外のものを受理しないので注意してください。 |
| 選抜期日 | 第1次選考 2023年11月10日(金)に本人宛に合否通知を郵送します。 第2次選考 2023年11月25日(土) 「専攻実技試験」, 「基礎能力検査」, 「面接」 |
| 最終合格発表日 | 2023年12月15日(金) ※本人及び推薦書を作成した高等学校長等宛に合否通知を郵送します。 |
| その他 | ・この選抜に関する学生募集要項は2023年7月中旬に本学ホームページで公表しています。 |

9. 音楽学部入学者選抜試験における「英語の資格・検定試験の活用」と「外国教育課程出身者特別入試の実施」について

(1) 「英語の資格・検定試験の活用」について

音楽学部「作曲科・声楽科・器楽科・指揮科・邦楽科」入学者選抜（一般選抜）における大学入学共通テストの「英語」については、「民間英語資格・検定試験」のスコアが、次に掲げるいずれかの水準を超えている場合には、スコア等の提出を認め、大学入学共通テストにおける「英語」の成績を満点とみなして扱う。ただし、その場合であっても、大学入学共通テストにおける「外国語」は受験しなければならない。

対象となる「民間英語資格・検定試験」及び「スコア・等級」

- ・ 実用英語技能検定（英検） 準1級以上
- ・ IELTS (Academic Module) バンド5.5以上
- ・ TOEFL iBT 72点以上
- ・ Cambridge English (ケンブリッジ英語検定) FCE (160～179) 以上

注1: 対象となる「民間英語資格・検定試験」は、2022年2月以降に受験した試験に限る。ただし、「実用英語技能検定（英検）」については、二次試験を2022年2月以降に受験した試験とする。

注2: 対象は「民間英語資格・検定試験」の公式スコアとし、TOEFL ITP, TOEFL Junior Comprehensive, TOEFL PBTは対象としない。

(2) 「外国教育課程出身者特別入試の実施」について

音楽学部「全学科」において「外国教育課程出身者特別入試」を実施する。

1. 趣旨

近年、諸外国での教育制度や国際バカロレアのカリキュラムの下で学ぶ者の数は増加しており、これらを通じて多様な文化・言語に触れ、基礎的学力を身に付けた者に対して、本学の優れて高度な大学教育の機会を提供することは、その国際的な素養を大きく発展させる契機となるだけでなく、本学の教育環境の多様性を一層深め、国際舞台で活躍できる有為な人材を育成することが可能となるものと期待できる。

このため音楽学部全学科において、次のとおり外国教育課程出身者に対して特別選抜を実施する。

2. 入学者選抜における基本方針

外国教育課程出身者特別入試では、優れた音楽的能力のみならず、入学後の教養教育に十分に対応できる知識と、国際的な視野やコミュニケーション能力を備えていることを重視する。

- ・ 出願書類（志望理由書、成績証明書等）により、幅広い分野の基礎知識や能力、日本語及びその他言語のコミュニケーション能力などを評価する。
- ・ 実技検査では、音楽の基礎能力及び専攻実技に関する表現力などを評価する。
- ・ 面接では入学後、日本語で行われる授業内容を充分理解しうる日本語能力などを評価する。

3. 入学までに身に付けて欲しいこと

専攻実技に関する高度な技能と豊かな表現力、主体的に学ぶための知識や思考力、国際的な視野、日本語及びその他言語によるコミュニケーション能力を身に付けていることを望む。

〔表7〕

2024年度東京藝術大学音楽学部「外国教育課程出身者特別入試」概要

| | |
|----------|--|
| 実施学部・学科名 | 音楽学部全学科 |
| 募集人員 | 若干名（一般選抜の募集人員に含む。） |
| 出願要件 | <p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、下記の出願資格のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) (地理的・場所的に) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2022年4月1日から2024年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者で、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学し、教育を受けた期間は、外国において学校教育を受けた期間とはみなさない。</p> <p>(2) 次の資格のいずれかを2022年又は2023年に取得した者で、2024年3月31日までに18歳に達する者。</p> <p>① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格</p> <p>（注）日本における認定校出身の有資格者及び資格取得見込み者を含む。</p> <p>② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格</p> <p>③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格</p> |
| 選抜方法等 | <p>大学入学共通テストを免除し、出願書類及び本学が実施する一般選抜志願者と同一の個別試験により選抜する。また、全学科、日本語による面接を課す。</p> <p>※志願者（音楽環境創造科の志願者を除く）は志望理由書（800字以内。所定の用紙に日本語、手書きで記入のこと）を出願時に提出しなければならない。</p> <p>（音楽環境創造科志願者については、一般選抜志願者も含む志願者全員に提出を課している志望理由書を充てるため、それとは別で改めて志望理由書を提出する必要はない。）</p> |
| 出願期間 | 2024年度音楽学部一般選抜と同一期間とする。 |
| 選抜期日 | 各学科の一般選抜志願者と同一期日とする。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・本学における一般選抜との併願は認めない。 ・本学が実施する個別試験は日本語により行う。 ・本学における授業は、一部分を除き日本語で行う。 |

10. 障害のある入学志願者の事前相談について

下表（学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠）に該当する者は、受験及び修学の際に特別な措置を必要とすることがあるので、美術学部一般選抜の場合は2024年1月4日（木）、音楽学部一般選抜・外国教育課程出身者特別入試の場合は2023年12月19日（火）、美術学部帰国子女入試の場合は2023年12月7日（木）、音楽学部SSP〔飛び入学〕入学者選抜の場合は2023年9月29日（金）までの間に、志望する学部と相談すること。

ただし、体幹及び両上下肢の機能障害が著しく、大学入学共通テストで「代筆解答」の措置を申請する志願者が本学に出願する場合は、大学入学共通テスト出願以前のできるだけ早い時期に、志望する学部と緊密に相談すること。

なお、出願締切以後の不慮の事故による負傷者等においても、下表に該当する場合は、速やかに出願した学部と相談すること。

| 区 分 | 障 害 の 程 度 |
|----------------------------|--|
| 視 覚 障 害 （強度の弱視） を含む。 | 両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの |
| 聴 覚 障 害 （強度の難聴） を含む。 | 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの |
| 肢 体 不 自 由 | 1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの |
| 病 弱 （身体虚弱を） 含む。 | 1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの |
| そ の 他 | 上記の区分以外の者で特別措置を必要とする者 |

注1. 事前相談には、相当の日数を要する場合もあるので、十分注意すること。

2. 高等学校を卒業した者は、学部との事前相談に際し、出身学校長等とも相談すること。

11. 2025年度（令和7年度）東京藝術大学入学者選抜における大学入学共通テストの利用教科・科目の変更について（予告）

2025年度（令和7年度）より，入学者選抜における大学入学共通テストの利用教科・科目を以下のとおり変更します。

（1）美術学部

絵画科（日本画専攻・油画専攻），彫刻科，工芸科，先端芸術表現科 ※情報Ⅰ含む3教科3科目

| 教科 | 科目名等 | 必要教科・科目数 |
|---------|---|----------|
| 国語（必） | 『国語』 | 3教科3科目 |
| 外国語（必） | 『英語（リスニング含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1科目 | |
| 地理歴史（選） | 『地理総合，地理探求』，『歴史総合，日本史探求』，『歴史総合，世界史探求』『地理総合，歴史総合，公共』※1 | |
| 公民（選） | 『公共，倫理』，『公共・政治・経済』 | |
| 数学（選） | 『数学Ⅰ数学A』，『数Ⅰ』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』 | |
| 理科（選） | 『物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎』※2 『物理』『化学』『生物』『地学』 | |
| 情報（選） | 『情報Ⅰ』 | |

※1 『地理総合，歴史総合，公共』は，「地理総合」「歴史総合」「公共」のうち，いずれか2つを選択して解答

※2 『物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎』は，「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうち，いずれか2つを選択して解答

デザイン科 ※情報Ⅰ含む4教科4科目

| 教科 | 科目名等 | 必要教科・科目数 |
|---------|---|----------|
| 国語（必） | 『国語』 | 4教科4科目 |
| 外国語（必） | 『英語（リスニング含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1科目 | |
| 地理歴史（選） | 『地理総合，地理探求』，『歴史総合，日本史探求』，『歴史総合，世界史探求』『地理総合，歴史総合，公共』※1 | |
| 公民（選） | 『公共，倫理』，『公共・政治・経済』 | |
| 数学（選） | 『数学Ⅰ数学A』，『数Ⅰ』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』 | |
| 理科（選） | 『物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎』※2 『物理』『化学』『生物』『地学』 | |
| 情報（必） | 『情報Ⅰ』 | |

※1 『地理総合，歴史総合，公共』は，「地理総合」「歴史総合」「公共」のうち，いずれか2つを選択して解答

※2 『物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎』は，「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうち，いずれか2つを選択して解答

建築科 ※情報Ⅰ含まず5教科6科目

| 教科 | 科目名等 | 必要教科・科目数 |
|---------|---|----------|
| 国語（必） | 『国語』 | 5教科6科目 |
| 外国語（必） | 『英語（リスニング含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目 | |
| 地理歴史（必） | 『地理総合，地理探求』、『歴史総合，日本史探求』、『歴史総合，世界史探求』『地理総合，歴史総合，公共』※1 から1科目 | |
| 数学（必） | 『数学Ⅰ数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』 | |
| 理科（必） | 『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目 | |

※1 『地理総合，歴史総合，公共』は，「地理総合」「歴史総合」「公共」のうち，いずれか2つを選択して解答

芸術学科 ※情報Ⅰ含む3教科3科目

| 教科 | 科目名等 | 必要教科・科目数 |
|---------|---|----------|
| 外国語（必） | 『英語（リスニング含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目 | 3教科3科目 |
| 国語（選） | 『国語』 | |
| 地理歴史（選） | 『地理総合，地理探求』、『歴史総合，日本史探求』、『歴史総合，世界史探求』『地理総合，歴史総合，公共』※1 | |
| 数学（選） | 『数学Ⅰ数学A』、『数Ⅰ』、『数学Ⅱ，数学B，数学C』 | |
| 理科（選） | 『物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎』※2 『物理』『化学』『生物』『地学』 | |
| 情報（選） | 『情報Ⅰ』 | |

※1 『地理総合，歴史総合，公共』は，「地理総合」「歴史総合」「公共」のうち，いずれか2つを選択して解答

※2 『物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎』は，「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうち，いずれか2つを選択して解答

令和7年度大学入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置について

旧教育課程履修者（高等学校（中等教育学校の後期課程並びに特別支援学校の高等部を含む。）に令和4年4月に入学し、令和7年3月に卒業見込みの者以外の者）に対する令和7年度（2025年度）大学入学共通テストに関する経過措置を以下のとおりとします。

○絵画科（日本画専攻・油画専攻）、彫刻科、工芸科、デザイン科、先端芸術表現科

| 教科 | 受験を認める経過措置科目 |
|--------|---|
| 国語 | 経過措置科目なし |
| 外国語 | 経過措置科目なし |
| 地理歴史公民 | 「旧世界史 A」「旧世界史 B」「旧日本史 A」 「旧日本史 B」「旧地理 A」「旧地理 B」 「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」 「旧倫理、旧政治・経済」から1科目選択 |

| | |
|-----|---|
| 数学 | 「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学 A」 「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学 B」 「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」から 1 科目選択 <u>※情報「旧情報（仮）」の選択不可</u> |
| 理科 | 経過措置科目なし |
| 外国語 | 経過措置科目なし |

○建築科

| 教科 | 受験を認める経過措置科目 |
|--------|---|
| 国語 | 経過措置科目なし |
| 外国語 | 経過措置科目なし |
| 地理歴史公民 | 「旧世界史 A」「旧世界史 B」 「旧日本史 A」「旧日本史 B」 「旧地理 A」「旧地理 B」から 1 科目選択 |
| 数学 | 「旧数学Ⅰ・旧数学 A」「旧数学Ⅱ・旧数学 B」 の 2 科目を受験すること |
| 理科 | 経過措置科目なし |
| 外国語 | 経過措置科目なし |

○芸術学科

| 教科 | 受験を認める経過措置科目 |
|--------|---|
| 国語 | 経過措置科目なし |
| 外国語 | 経過措置科目なし |
| 地理歴史公民 | 「旧世界史 A」「旧世界史 B」 「旧日本史 A」「旧日本史 B」 「旧地理 A」「旧地理 B」から 1 科目選択 |
| 地理歴史公民 | 「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学 A」 「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学 B」 「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」から 1 科目選択 <u>※情報「旧情報（仮）」の選択不可</u> |
| 理科 | 経過措置科目なし |
| 外国語 | 経過措置科目なし |

(2) 音楽学部

対象：楽理科、音楽環境創造科

2024年度（令和6年度）入学者選抜まで

| 教科 | 科目名等 | 必要教科・科目数 |
|---------|--|-----------------|
| 国語（必） | 『国語』 | 3教科3科目 又は4科目 |
| 外国語（必） | 『英語（リスニングを含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目 | |
| 地理歴史（選） | 『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、『日本史B』、『地理A』、『地理B』 | |
| 公民（選） | 『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理 政治・経済』 | |
| 数学（選） | 『数学I』、『数学I・数学A』、『数学II』、『数学II・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 | |
| 理科（選） | 『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』から2科目 又は、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目 | |



2025年度（令和7年度）入学者選抜以降

| 教科 | 科目名等 | 必要教科・科目数 |
|---------|---|----------|
| 国語（必） | 『国語』 | 3教科3科目 |
| 外国語（必） | 『英語（リスニングを含む）』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目 | |
| 地理歴史（選） | 『地理総合 地理探求』、『歴史総合 日本史探求』、『歴史総合 世界史探求』 『地理総合 歴史総合 公共』※1 | |
| 公民（選） | 『公共 倫理』、『公共 政治・経済』 | |
| 数学（選） | 『数学I 数学A』、『数学I』、『数学II 数学B 数学C』から1科目 | |
| 理科（選） | 『物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎』※2 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 | |
| 情報（選） | 『情報I』 | |

※1 『地理総合 歴史総合 公共』は、「地理総合」「歴史総合」「公共」のうち、いずれか2つを選択して解答

※2 『物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎』は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうち、いずれか2つを選択して解答

※3 旧教育課程履修者（高等学校（中等教育学校の後期課程並びに特別支援学校の高等部を含む。）に令和4年4月に入学し、令和7年3月に卒業見込みの者以外の者）に対する令和7年度（2025年度）大学入学共通テストに関する経過措置科目を選択可能なのは楽理科と音楽環境創造科のみです。

12. 個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に基づき、本学が入学選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

1. 利用目的について

- (1) 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学選抜に関する調査研究で利用します。

2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- (1) 上記1. (1)～(5)の個人情報を取扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合
- (3) 本人の利益となる次の学外関係者に情報提供する場合
 - ①音楽教育振興会（音楽学部の教育研究、学生の課外活動などを支援するための学生の父母により組織される会）
 - ②杜の会（美術学部同窓会）
 - ③同声会（音楽学部同窓会）
 - ④キャンパス環境整備支援会
 - ⑤東京芸術大学生生活協同組合

13. 学部・学科の内容

本学の専門教育の特色は、美術学部においては主としてアトリエを中心とした制作活動に、音楽学部においては個人レッスンを中心とした個人指導によって学生の実技修練，創造性の開発を図ることにある。学部・学科及び専攻等は，次のとおりである。

美術学部

| 学 科 | 専 攻 | 主 な 専 門 科 目 |
|-------------|-------|--|
| 絵 画 科 | 日 本 画 | 日本画実技制作，素描，古典模写（1～4年次） 版画，壁画実習（3年次） |
| | 油 画 | 基礎実技課程1～2年次，専門実技課程3～4年次 （ドローイング，絵画，現代美術，版画，壁画，油画技法・材料） |
| 彫 刻 科 | | 素描，塑造，木彫，石彫，金属，テラコッタ，その他実材造形 （1～4年次），古典研究（3年次），彫刻論（2・3年次） |
| 工 芸 科 | | 工芸基礎実技（1年次） 造形実習，実材実習，絵画実習，塑造実習 専門分野技法演習（2～4年次） 彫金，鍛金，鍍金，漆芸，陶芸，染織， 素材造形（木材・ガラス） 工芸総合演習（3年次） |
| デザイン科 | | 基礎実技・デザイン実技・デザイン技法 （1年次） デザイン実技・デザイン技法 （2年次） デザイン実技・他にデザイン専門科目 （3～4年次） |
| 建 築 科 | | 設計製図（1～4年次） 建築構法，CAD図法演習，構造計画，建築概論，日本・東洋建築 建築史，構造力学（1年次） 西洋建築史，建築材料，環境工学，構造材料演習，実測（2年次） 建築設備，建築一般構造，建築計画，都市設計，近代建築史， 建築施工，建築社会制度（3年次） |
| 先端芸術 表現科 | | 実技，基礎・専門（1～4年次） 概論・演習（1～4年次） 他にメディア・リテラシー インターメディアアート専門科目（1～4年次） |
| 芸術学科 | | 美学・日本美術史・東洋美術史・西洋美術史・工芸史の概説 （1～3年次） 基礎造形実技（油画・日本画・彫刻，1～2年次） 特殊講義・演習（1～4年次） 古美術研究（演習・現地研究のための旅行）（2年次） 卒業論文（4年次） |

美術学部では必修科目として「古美術研究旅行」が指定されており，科（専攻）によって実施年次は異なるが，学部生全員の参加が義務づけられている。この研究旅行は約2週間に亘り，本学部附属古美術研究施設（奈良市）を拠点に近畿地方の古美術を見学，鑑賞，研究するものである。

新型コロナウイルス感染症の感染状況等の社会情勢によっては，研究旅行の実施形態を変更する可能性がある。

備考 詳細については，本学ウェブサイト（<https://www.geidai.ac.jp>）参照のこと。

音楽学部

| 学 科 | 専攻 (声種・楽器等) | 主 な 専 門 科 目 |
|------------------|---|---|
| 作 曲 科 | 作 曲 エクリチュール | 作曲実技 I, II, 厳格対位法とフーガ, 管弦楽法 (実習), 楽 曲解析, 作曲研究, 学内演奏 (4 年次), ピアノ (1 ~ 2 年次), ソルフェージュ, 卒業作品 |
| 声 楽 科 | ソ プ ラ ノ ア ル ト テ ノ ー ル バ ス | 声楽実技 (1 ~ 4 年次), 合唱 (1 ~ 3 年次), 声楽アンサン ブル (室内合唱) (3 ~ 4 年次), 学内演奏, オラトリオ, オペラ 基礎, オペラ実習, 声楽史, オペラ史, ピアノ, ソルフェ ージュ, 和声, 卒業演奏 |
| 器 楽 科 | ピ ア ノ オ ル ガ ン 弦 打 楽 楽 管 打 楽 楽 古 楽 楽 (パロックヴァイオリン リコーダー チェンバロ) | 各専門楽器実技 (1 ~ 4 年次), 学内演奏会 (3 ~ 4 年次), ソ ルフェージュ, 西洋音楽史, 和声 (1 ~ 2 年次), 卒業演奏 以上は各専攻共通, 以下は各専攻により加わるもの (ピ ア ノ) 合奏 (1 ~ 4 年次), 伴奏 (1 ~ 2 年次) (オルガン) 通奏低音実習 (1 ~ 2 年次), オルガン概論 (1 年次) (弦 楽) ピアノ (1 年次), 弦楽合奏 (1 年次), 室内楽 (1 ~ 4 年次), オーケストラ (2 ~ 4 年次) (管 打 楽) ピアノ (1 年次), 室内楽 (1 ~ 4 年次), 吹奏楽, オーケストラ (2 ~ 4 年次) (古 楽) 古楽アンサンブル (1 ~ 4 年次), 通奏低音実習 (1 年次) |
| 指 揮 科 | | 指揮実技, 指揮理論 (1 ~ 4 年次), 学内演奏 (4 年次), ピア ノ (1 ~ 2 年次), スコアリーダー, ソルフェージュ, 弦管 打楽器実技, 和声 (1 ~ 2 年次), 卒業演奏 |
| 邦 楽 科 | 三 味 線 音 楽 (長 唄 三 味 線 常 磐 津 三 味 線 清 元 三 味 線 長 唄 常 磐 津 清 元) 箏 曲 (山 田 流 生 田 流 現 代 箏 曲) 尺 八 楽 能 楽 囃 子 邦 楽 囃 子 (邦 楽 囃 子 現 代 邦 楽 囃 子 (打 楽 器 ・ 笛)) 日 本 舞 踊 楽 雅 | 各専攻実技 各専攻実技総合実習, 学内演奏 (4 年次), 各専攻関連実技, 邦楽合奏研究, 各専攻演奏論, 邦楽実技論 (1 ~ 2 年次), ソルフェージュ, 卒業演奏, 研究旅行 |
| 楽 理 科 | | 音楽学各分野の概説 (西洋音楽史, 日本音楽史, 東洋音楽史, 音楽美学, 音楽理論, 音楽民族学), 初級演習, ソルフェージュ, 和声, 副科実技, 講義, 演習, 楽書講読 (英, 独, 仏, 羅, 伊, 露, 日, 中, 韓), 研究旅行, 音楽学実習, 卒業論文 |
| 音 楽 環 境 創 造 科 | | プロジェクト, 音楽環境創造概論 (音楽, 音響, 芸術と社会, 芸術論), 音楽理論演習, 録音技法研究, 音響心理研究法, 芸術 運営論, 文化理論演習, 舞台芸術論, 卒業制作・研究 |

備考 詳細については, 本学ウェブサイト (<https://www.geidai.ac.jp>) 参照のこと。

14. 本学のキャンパス

本学のキャンパスは、「上野校地」、「取手校地」、「横浜校地」及び「千住校地」があります。

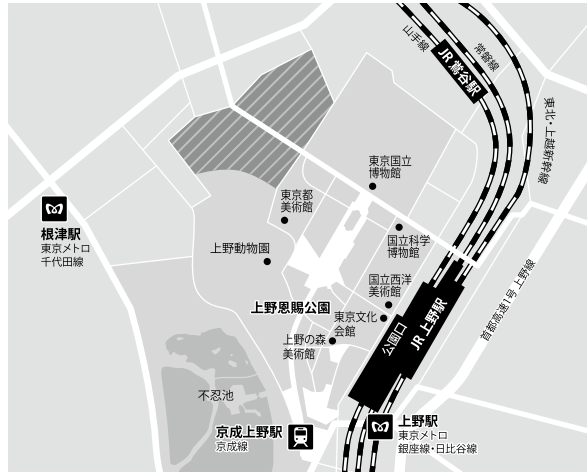
取手校地では、美術学部先端芸術表現科の2年次以降及び、工芸科素材造形分野に対して授業を行っています。千住校地では、音楽学部音楽環境創造科が卒業時まで授業を行います。その他はすべて上野校地で授業を行います。

上野校地

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

[交通機関]

JR 上野駅（公園口）または鶯谷駅下車 徒歩10分
 東京メトロ 銀座線・日比谷線 上野駅下車 徒歩15分
 東京メトロ 千代田線 根津駅下車 徒歩10分
 京成電鉄 京成上野駅下車 徒歩15分

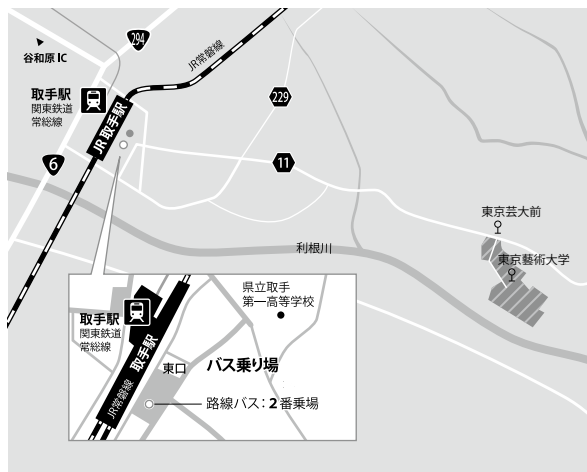


取手校地

〒302-0001 茨城県取手市小文間5000

[交通機関]

JR 常磐線 取手駅※東口から大利根交通バスで約15分
 (約5.9km)
 「東京藝術大学」下車すぐ
 「東京芸大前」下車徒歩10分
 ※上野駅から約40分



千住校地

〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1

[交通機関]

JR/東京メトロ 千代田線・日比谷線/東武鉄道
 東武伊勢崎線/
 首都圏新都市鉄道つくばエクスプレス 北千住駅
 (西口) 下車 徒歩5分



本学敷地内は「全面禁煙」です。また、受動喫煙防止のため、本学の敷地外（周辺道路等）においても、周辺の迷惑となる喫煙を行わないようご配慮ください。健康増進法および自治体の条例等の遵守と皆様のご協力をお願いします。

15. 学生募集要項（一般選抜）について

学生募集要項については2017年度入試よりWeb掲載のみとなっています。

東京藝術大学入試情報サイト (<https://admissions.geidai.ac.jp/>) に掲載される学生募集要項を確認の上、インターネットより出願してください。

Web掲載時期 美術学部学生募集要項 2023年11月下旬予定

音楽学部学生募集要項 2023年12月上旬予定

個別試験の出願期間 2024年1月22日（月）～2月2日（金）

東京藝術大学への各種問合せについては、次により行ってください。

○入試案内 ホームページアドレス

<https://admissions.geidai.ac.jp/>

○入学者選抜等

事務局学生課入学試験係 (☎ 050-5525-2075)

美術学部教務係 (☎ 050-5525-2122)

音楽学部学生募集係 (☎ 050-5525-2309)

電話による問合せの場合は、

月曜日から金曜日（ただし、土曜・日曜・祝祭日、本学の夏季・冬季休業期間、年末年始は除く。）

9時00分～12時30分、13時30分～16時30分

※やむを得ない場合を除き志願者本人が行うこと。